

5カ年推進計画2021～2025
2021年度 年度検証報告書

2022年7月

四国旅客鉄道株式会社

本報告書について

- 2020年3月、国土交通省は、JR四国に対して、経営改善に向けた取り組みを着実に進めるよう行政指導文書を発出し、その中で、地域の関係者と一体となって、利用促進やコスト削減等の取組を行うとともに、持続可能な鉄道網の確立に向け、徹底的な検討を行うため、**5年間（2021～2025年度）の事業計画を策定**することが示されました。
- JR四国と地域の関係者は一体となって、この事業計画（推進計画）に基づき、**利便性向上や利用促進などに取組む**とともに、四国の活力の維持・向上を支える持続可能な鉄道網の確立に向け、**2次交通も含めたあるべき交通体系について、徹底的な検討を行います。**
- 四国においては、「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会Ⅱ」での議論や同懇談会「中間整理」に基づく県別（地域別）会議等、地域の関係者と一体となった利便性向上・利用促進策等の取組や持続可能な鉄道網の確立に向けた、あるべき交通体系の検討等が既に進められていることから、**県別（地域別）会議での検討や取組と連携し**、「5カ年推進計画2021～2025」（以下、「5カ年推進計画」）の検証等を進めます。
- 2021年度の取組状況・検証について、本報告書に取りまとめました。

【5カ年推進計画の基本的方針】

- ◆対象線区
JR四国管内全線区
- ◆取組内容等
・4県別に各種施策を取りまとめ
・「利便性向上」「利用促進」「その他」の3項目に分類
- ◆設定する指標
・基本指標「平均通過人員」※最終年度（2025年度）に計画開始前の2019年度と同水準を目指す
・関連指標「列車キロ平均輸送人員」（列車運行本数に左右されない1列車あたりの利用人数）
- ◆進め方
・JR四国と地域の関係者が一体となって取組を推進
・取組結果を毎年度検証
・最終年度（2025年度）には総括的な検証
・検証結果を踏まえた事業の抜本的な改善方策に関する検討

【県別（地域別）の検討組織】

- ・徳島県生活交通協議会ワーキング部会
- ・香川県鉄道ネットワークあり方懇談会
- ・愛媛県鉄道ネットワークあり方検討会
- ・高知県鉄道ネットワークあり方懇談会

<策定の経緯>

- ・2020年3月、国土交通省は、JR四国に対して、経営改善に向けた取り組みを着実に進めるよう行政指導文書を発出し、その中で、地域の関係者と一体となって、利用促進やコスト削減等の取組を行うとともに、持続可能な鉄道網の確立に向け、徹底的な検討を行うため、5年間（2021～2025年度）の事業計画を策定することが示された。

<策定の目的>

- ・JR四国と地域の関係者は一体となって、この事業計画（推進計画）に基づき、利便性向上や利用促進などに取り組むとともに、四国の活力の維持・向上を支える持続可能な鉄道網の確立に向け、2次交通も含めたあるべき交通体系について、徹底的な検討を行う。
- ・JR四国は、地域の関係者とともに、推進計画に基づく取組結果を毎年度検証し、推進計画の最終年度（2025年度）には総括的な検証も行う。その際、利用者数等の目標に対する達成度合い等を踏まえ、事業の抜本的な改善方策についても検討を行う。

○ 推進計画の基本的な方針

四国においては、「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会Ⅱ」での議論や同懇談会「中間整理」に基づく県別（地域別）会議等、地域の関係者と一体となった利便性向上・利用促進策等の取組や持続可能な鉄道網の確立に向けた、あるべき交通体系の検討等が既に進められていることから、県別（地域別）会議での検討や取組と連携し、5カ年推進計画の策定及び検証等を行う。

◆対象線区

JR四国管内全線区

◆取組内容等

- ・4県別に各種施策を取りまとめ
- ・「利便性向上」「利用促進」「その他」の3項目に分類

◆設定する指標

- ・基本指標「平均通過人員」
最終年度（2025年度）、計画開始前の2019年度と同水準を目指す。
- ・関連指標「列車キロ平均輸送人員」
列車運行本数に左右されない1列車あたりの利用人数。

◆進め方

- ・JR四国と地域の関係者が一体となって取組を推進。
- ・取組結果を毎年度検証。
- ・最終年度（2025年度）には、総括的な検証。
- ・検証結果を踏まえた、事業の抜本的な改善方策に関する検討。

○ 5カ年推進計画における具体的取組（骨子）

利便性向上

○駅を中心としたまちづくり	
○交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・運体系、ダイヤ面での連携 ・営業面での連携 ・ハード整備 ・その他
○駅や路線の活性化、利用環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・駅環境整備 ・車両環境整備

利用促進

○観光振興への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・観光列車等による観光振興 ・イベント開催時の連携 ・その他
○その他利用促進への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・利用啓発イベントの開催等 ・補助制度の活用 ・公共交通の周知 ・美化活動

その他

- 中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討
- 自治体による計画の策定及び推進
- 安全性向上への協力
- 新型コロナウイルスへの対応

計画の取組状況及び検証（「基本指標」「関連指標」達成状況）

【計画の取組状況】

2021年度は、「5カ年推進計画」の初年度として、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」）の影響により、計画通り遂行できない部分もありましたが、卯之町「はちのじ」まちづくり整備事業の推進や須崎市海のまちプロジェクト等の駅を中心としたまちづくり、パターンダイヤの導入や鉄道と路線バスによる代替輸送、バス路線の再編による駅への接続向上等のモビリティ間での連携強化、公衆トイレの設置等の駅環境整備といった利便性向上、「鬼列車」「海洋堂ホビートレイン『ウルトラトレイン号』」等の新たなラッピング列車の運行や予讃線伊予西条～松山駅間での自転車混乗試験「えひめ・しまなみリンリントレイン」の実施、「第1回予土線Fun Fun祭り」の開催といった利用促進など、地域の関係者が一体となって、様々な取組が実施されました。更には、感染症の影響を踏まえ、利用回復に向けた補助事業等の積極的な取組も行っていました。

一方、感染症の影響により、移動需要の激減・消失や生活様式の変更による需要の不可逆的な変化等、外部環境が大きく変化しており、結果は以下のとおり厳しい状況となりました。2022年度においては、感染症からの回復に向け地域の関係者の連携をより密にして、目標の達成に向け、計画の取組みをより一層推進して参ります。

【基本指標】

- 2021年度のJR四国全線の平均通過人員は2,955人/日となり、目標値に対する割合は66.9%となりました。
※2019年度平均通過人員4,416人/日
- 上期は感染症の影響により緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の適用に伴い移動の自粛が求められました。また、下期はワクチン接種の進展や社会活動の制限緩和が見られた一方で、変異株の出現による感染再拡大の影響を受けた結果、目標値を下回る結果となりました。

【関連指標】

- 2021年度のJR四国全線での列車キロ平均輸送人員は49.2人となり、目標値に対する割合は72.0%となりました。
※2019年度列車キロ平均輸送人員68.3人
- 乗務員不足やご利用者の減少に伴いダイヤ改正にて減便を実施してきたこと、及び緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の適用時等に一部の列車の運転を取りやめたこと等もあり、基本指標と比較すると達成割合は若干ではありますがよい結果となっています。
※2019.3ダイヤ改正と2021.3ダイヤ改正の列車キロ比較：▲3,133km/日（※回送列車含む）

5カ年推進計画 基本指標・関連指標との比較

【2021年度実績（平均通過人員・列車キロ平均輸送人員）】

線名	区間	営業キロ (km)	2021年度 平均通過人員	【基本指標】 2019年度 平均通過人員	【基本指標】 平均通過人員 (2019年度比較)	2021年度 列車キロ平均輸送人員 (1列車あたりの利用人員)	【関連指標】 2019年度列車キロ 平均輸送人員 (1列車あたりの利用人員)	【関連指標】 列車キロ 平均輸送人員 (2019年度比較)
			(人/日)	(人/日)	(%)	(人)	(人)	(%)
本四備讃線 予讃線	児島 ~ 宇多津	18.1	12,592	23,017	54.7	92.7	165.4	56.0
	高松 ~ 宇和島	327.0	4,240	6,395	66.3	55.0	77.1	71.3
	高松 ~ 多度津	32.7	16,317	24,014	67.9			
	多度津 ~ 観音寺	23.8	5,696	8,949	63.6			
	観音寺 ~ 今治	88.4	3,376	5,514	61.2			
	今治 ~ 松山	49.5	4,668	6,807	68.6			
	松山 ~ 内子	91.6	1,927	2,769	69.6			
	新谷 ~ 宇和島 向井原 ~ 伊予大洲	41.0	274	364	75.3			
内子線	新谷 ~ 内子	5.3	2,248	3,298	68.2	43.2	58.1	74.4
高德線	高松 ~ 徳島	74.5	3,145	4,289	73.3	40.5	52.1	77.7
	高松 ~ 引田	45.1	3,505	4,716	74.3			
	引田 ~ 徳島	29.4	2,593	3,633	71.4			
土讃線	多度津 ~ 窪川	198.7	1,917	2,803	68.4	36.5	49.9	73.1
	多度津 ~ 琴平	11.3	3,734	5,322	70.2			
	琴平 ~ 高知	115.3	1,684	2,657	63.4			
	高知 ~ 須崎	42.1	2,873	3,734	76.9			
	須崎 ~ 窪川	30.0	786	1,108	70.9			
徳島線	佐古 ~ 佃	67.5	2,156	2,824	76.3	45.8	53.1	86.3
鳴門線	池谷 ~ 鳴門	8.5	1,557	1,925	80.9	46.7	55.3	84.4
牟岐線	徳島 ~ 阿波海南	77.8	1,379	1,824	75.6	39.4	48.4	81.4
	徳島 ~ 阿南	24.5	3,574	4,749	75.3			
	阿南 ~ 牟岐	43.2	423	605	69.9			
	牟岐 ~ 阿波海南	10.1	146	186	78.5			
予土線	北宇和島 ~ 若井	76.3	195	301	64.8	15.6	19.1	81.7
JR四国全線		853.7	2,955	4,416	66.9	49.2	68.3	72.0

1. 徳島県内の取組み

～徳島県生活交通協議会ワーキング部会～

主な取組事例(徳島県内)

駅を中心としたまちづくり

◆新駅の設置

(1)牟岐線徳島～阿波富田駅間新駅設置の検討

- 実施主体：徳島県、徳島市、JR四国
- ・設置位置や需要予測に関する検討等
- ・7/11、7/13 利用者アンケート実施（徳島駅、阿波富田駅）

交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化

◆運行体系、ダイヤ面での連携

(1)パターンダイヤの導入

- 高德線徳島～板野駅間、鳴門線池谷～鳴門駅間導入
- 3/12ダイヤ改正
- 実施主体：JR四国、関係自治体
- 9～15時台普通列車の発車時刻を概ね統一
- コミバス等の二次交通との連携



パターンダイヤのPR (特急列車車内)



(2)鉄道と路線バスによる代替輸送の実施

- 代替輸送実施区間の拡大
- 土讃線阿波池田～大歩危駅間→四国交通
- 9/1～ 代替輸送契約運用開始

(3)鉄道と高速バスの連携

- 徳島県南部における鉄道とバスによる共同経営
- 3/18独占禁止法に基づく大臣認可
- 徳島バス「室戸・生見・阿南大阪線」の一般道区間の一部において、JR乗車券類での乗車を可能とすることで、鉄道とバスの双方を共通運賃、通し運賃で利用できる（2022.4.1～運用開始）

◆営業面での連携

(1)異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入

- ぐるぐるなるとデジタル周遊チケット実証実験
- 実施主体：KDDI、JR四国、徳島バス等
- ・JR四国（徳島～鳴門駅間）、徳島バス、徳島市交通局が2日間乗り放題となるデジタルフリーパス
- ・バススマホタッチ支払い
- ・実験期間10/15～1/31

○とくしまプレミアム交通券の販売

- 実施主体：徳島県、JR四国、交通事業者
- ・コロナウイルスの影響に伴う移動自粛により、利用者が大きく落ち込んでいる公共交通機関の需要喚起を応援する交通券の販売
- ・徳島県内の路線バス、高速バス、鉄道、タクシーフェリー、航空、自動車運転代行で使用可
- ・1セット（500円券×10枚）を2,500円で販売
- ・使用期間 2022.3.11～2022.11.30（第4弾）



◆ハード整備

(1)新たな交通モードの導入

○DMV（デュアル・モード・ビークル）の運行開始

- ・12/25 線路と道路の両方を走行できるDMVが世界初の本格営業運行開始
- ・阿波海南駅～甲浦駅は鉄道モードで走行
- ・導入に合わせたプロモーション（記念入場券、DMVグッズの販売等）



(2)駅前広場整備

○鴨島駅周辺地区都市再生整備計画

- 鴨島駅ロータリー整備
- 実施主体：吉野川市、JR四国
- ・車両動線の変更、歩道の改良、イベント広場新設、タクシー乗降場移設
- ・2022.3 広場供用開始



鴨島駅ロータリー整備

(3)駅への駐輪場整備

- ・徳島市、徳島県による府中駅駐輪場整備（2022.2～）



府中駅駐輪場

◆その他

(1)シェアサイクルの整備 (PiPPA)

- ・海陽町、東洋町エリアへのシェアサイクル整備
- ・7月～サービス開始（阿波海南駅等）
- ・11ポート、110円/30分、550円/6時間等

主な取組事例(徳島県内)

駅や路線の活性化、利用環境の充実

◆駅環境整備

(1)トイレの整備等

- 自治体による公衆トイレの整備
- ・貞光駅(つるぎ町) 2022.2 供用開始
- ・阿波半田駅(つるぎ町) 2022.2 供用開始
- ・穴吹駅(美馬市) 2022.2 供用開始
- ・阿波山川駅(吉野川市) 2022.4 供用開始



貞光駅公衆トイレ(左)



阿波半田駅公衆トイレ(左)



穴吹駅公衆トイレ

観光振興への取組

◆観光列車等による観光振興

(1)「藍よしのがわトロッコ」の運行

- ・11/3 徳島駅出発時に阿波おどりのお見送り
- ・徳島県阿波おどり保存協会の踊り手が歓迎演舞を披露



(2)「徳島ヴォルティス」臨時列車、増結

- ・徳島県公共交通利用回復支援事業補助金活用

◆イベント開催時等の連携

(1)四国デスティネーションキャンペーンとの連携

- ・「くるりめぐろう四国旅モバイルスタンプラリー」スポットの設定
(阿波おどり会館、渦の道、歩危マート)
- ・10/1 オープニングセレモニー(徳島駅)
- ・10/9「阿波とくしま観光の日」に観光ガイドブック等を配布
- ・11/30~12/3「四国一周号」を運転



10/1 徳島駅

その他利用促進への取組

◆割引施策の導入

(1)通学定期所持者向け割引特急券：徳島線(穴吹~阿波池田)

- ・4/23~3/31 通学定期券を所持する学生を対象に「特急列車を安価な金額で利用できる回数券」を発売開始
- ・列車本数の少ないローカル線区での通学利便性を確保

◆公共交通の周知

(1)「川の時刻表」の作成

- 実施主体：徳島河川国道事務所、JR四国
- ・吉野川水系の河川と鉄道の交差箇所の列車通過時刻をまとめた時刻表を作成
- ・徳島河川国道事務所及びJR主要駅で配布



◆美化活動

(1)駅清掃活動

- ・7/6 南小松島駅前駐輪場合同整理
- ・9/7、1/13 南小松島駅でマナーアップ呼び掛け

(2)季節に合わせた飾りつけ

- ・11/25~12/26 徳島駅でシンビジウム展示
- ・12/1 阿南駅でクリスマスツリー設置
- ・12/16~1/15 阿波池田駅で地元高校生と共同で門松設置
- ・12/27 阿南駅で地元保育園児と共同で干支の引継ぎ式



12/1 阿南駅

その他取組

◆安全性向上への協力

(1)異常時訓練への参加協力

- ・11/17 阿南駅・阿南警察署合同テロ対応訓練
- ・12/17 徳島駅・徳島運転所・徳島中央警察署合同テロ対応訓練

◆新型コロナウイルスへの対応

(1)地域のワクチン接種への協力

- 7月~8月 徳島大学が実施する職域接種で、キャンパス間のシャトルバスの運行手配



12/17 徳島駅

具体的取組

対象線区

土讃線（坪尻～大歩危）、高德線（阿波大宮～徳島）、鳴門線、牟岐線、徳島線

「2021実施状況」の凡例

◎：2021年度のトピック

（2021年度に新たな取組を実施又は取組が完了）※基本的にJR四国に関連する内容が対象

○：2021年度に実施（◎以外のもの）

⇒：2021年度に検討（未実施）

－：未評価（新型コロナウイルス感染症の影響等により評価が困難）

【利便性向上】

2021年度取組内容	対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
1. 駅を中心としたまちづくり							
①駅高架事業の推進 ・徳島駅付近高架化に向けた検討	-	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→
②新駅の設置 ・牟岐線徳島～阿波富田駅間新ホールに隣接する新駅設置検討 設置位置や需要予測に関する検討等 7/11、7/13 利用者アンケート実施（徳島駅、阿波富田駅）	全線区	自治体 JR四国	◎	→	→	→	→
2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化							
◆運行体系、ダイヤ面での連携							
①並行、重複路線の解消 ・鉄道とバスが並行している路線の再編の検討	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→
②パターンダイヤの導入 ・徳島線徳島～穴吹駅間導入（2021.3） ・高德線徳島～板野駅間、鳴門線池谷～鳴門駅間導入（2022.3） ・徳島市バスへの導入（2021.4）	全線区	JR四国 自治体	◎	→	→	→	→
③駅への路線バスの乗り入れ	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→
④鉄道と高速バスの連携 ・高速バスにおける途中乗降区間（牟岐線阿南以南） 2022.3「徳島県南部における共同経営計画」に基づく共同経営の認可（4.1～実施）	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	◎	→	→	→	→
⑤列車ダイヤに合わせたバスダイヤの設定・見直し ・ぐるっと剣山登山バス運行 穴吹木屋平ルート（2022.3運行終了）、貞光一宇ルート、池田東祖谷ルート	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	○	→	→	→	→
⑥拠点駅を中心とした効率的なネットワークの構築 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→
⑦新たなバス路線の開設 ・松茂町地域コミュニティバス運行 ・松茂町定額タクシー試験運行 ・ゆめみシーサイド号アクセスバス実証運行	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	○	→	→	→	→

具体的取組【徳島県内での取組】

【利便性向上】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆運行体系、ダイヤ面での連携	⑧コミュニティバスやタクシーの活用 ・実施に向けた検討	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→
	⑨福祉バス等の一体的な活用 ・実施に向けた検討	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→
	⑩時刻案内での連携 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 JR四国HP（おでかけに便利な鉄道・バス情報） JR四国ポケット時刻表、駅貼り時刻表へのバス時刻掲載（牟岐線） ・バス停へのデジタルサイネージ設置（徳島駅前）	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	⑪鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・土讃線阿波池田～大歩危駅間での実施 9/1～ 四国交通と代替輸送契約を締結、運用開始	全線区	JR四国 交通事業者	◎	→	→	→	→
	⑫JRダイヤ改正情報提供 ・JRダイヤ改正時における関係者への事前周知 （徳島県、県内沿線全市町、交通事業者、学校関係者）	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	○	→	→	→	→
◆営業面での連携	①異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・「四国みぎした55フリーきっぷ」販売 ・「徳島・室戸・高知きっぷ」販売（2021.9廃止） ・「とくしまプレミアム交通券」の販売（2022.3.11～11.30第4弾） ・「JR・徳島バス フリーパス」販売（2021.10.15～2022.1.31）	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
◆ハード整備	①新たな交通モードの導入 ・阿佐東線へのDMVの導入 12/25 営業運転開始 運行開始記念式典:約250名参加、発進式:約800名参加	全線区	自治体 交通事業者 JR四国	◎	→	→	→	→
	②駅前広場整備 ・徳島線鴨島駅周辺整備（吉野川市） 2022.3 広場供用開始	全線区	自治体 JR四国	◎	→	→	→	→
	③駅への駐車場・駐輪場整備 ・サイクルピット整備（2021.3～） 自転車組立、解体スペースの整備等・駐輪場の整備 ・徳島線府中駅駐輪環境整備（2022.2～）	全線区	自治体 JR四国	○	→	→	→	→

具体的取組【徳島県内での取組】

【利便性向上】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・駅周辺でのレンタル電動バイク 2021.4～美波町（日和佐駅周辺）にてレンタル電動バイクを運営 ・シェアサイクルの整備 2021.7～海陽町、東洋町エリアへのシェアサイクルの整備	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・「Googleマップ」乗換案内サービス 2021.4～一般路線バス全線を検索可能 2022.3～自治体コミュニティバス全線を検索可能 GTFS-JP（静的バス情報フォーマット）対応	全線区	交通事業者 自治体	◎	→	→	→	→

3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実

◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→
	②トイレの整備等 ・公衆トイレの整備 2022.2～貞光駅（つるぎ町）、阿波半田駅（つるぎ町）、穴吹駅（美馬市） 2022.4～阿波山川駅（吉野川市）	全線区	自治体 JR四国	◎	→	→	→	→
	③多言語案内の整備 ・みどりの券売機プラスの整備（鴨島駅、穴吹駅、阿波池田駅） ・駅へのデジタルサイネージの整備（列車運行情報等の案内） 2021.3～高德線、鳴門線、牟岐線 2022.3～徳島線（蔵本～川田）	全線区	JR四国 自治体	◎	→	→	→	→
	④Wi-Fi環境の整備 ・徳島駅、鴨島駅、阿南駅、阿波池田駅、大歩危駅で整備済み	全線区	JR四国 自治体	○	→	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・利用者数3,000人/日以上以上の駅では、公共交通移動等円滑化基準に適合した設備を整備済み	全線区	JR四国 自治体	○	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備（2700系新型特急車両の導入） ・新型特急車両2700系を2020年度までに導入	全線区	JR四国	○				

【利用促進】

2021年度取組内容	対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025	
1. 観光振興への取組								
◆観光列車等による観光振興	①「四国まんなか千年ものがたり」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取組 7/15 アテンダントが大歩危地区の文化や風習を体験 2022年徳島県版年賀はがきの絵柄に採用 10/1 三好商工会館にタヌキの壁画完成（阿波川口駅） 3/8 三好市観光協会から寄贈された桜を植樹（坪尻駅）	土讃線	J R 四国 自治体	◎	→	→	→	→
	②「藍よしのがわトロッコ」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取組 11/3 秋阿波おどりウィーク 藍よしのがわトロッコお見送り （徳島駅阿波おどり連踊り込み）	徳島線	J R 四国 自治体	○	→	→	→	→
	③「ゆうゆうアンパンマンカー」の運行 アンパンマン列車スタンプラリー、 オリジナル缶マグネットプレゼントキャンペーン開催	高德線 徳島線	J R 四国	○	→	→	→	→
	④臨時列車・企画列車の運行等 ・「徳島ヴォルティス」臨時列車、増結 ホームゲーム観戦に合わせた臨時列車運行、増結 徳島県公共交通利用回復支援事業補助金活用	全線区	J R 四国 自治体	○	→	→	→	→
◆イベント開催時の連携	①アニメイベント「マチ★アソビ」との連携 ・連携に向けた検討 ※新型コロナウイルス感染症等の影響により開催なし	全線区	J R 四国 自治体	—	→	→	→	→
	②四国デスティネーションキャンペーンとの連携 ・四国プレDC（4/1～6/30） ・四国DC開催（10/1～12/31） オープニングセレモニー、モバイルスタンプラリー、 「阿波とくしま観光の日」PR	全線区	J R 四国 自治体	○	→			
	③その他取組 ・令和4年度全国高等学校総合体育大会（四国インターハイ）との 連携 ・高松空港～にし阿波観光圏間バス実証運行 ・「輪行ツアー」実証実験 ・デジタルスタンプラリーの開催 ・地元小学生による観光案内パンフレット作成	全線区	自治体 J R 四国	○	→	→	→	→

【利用促進】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ALL SHIKOKU Rail Passの販売	全線区	J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・「四国家のお宝」シリーズの展開 ・「地域観光チャレンジ」企画商品の造成 四国の4国立大学の学生の考案	全線区	J R 四国 自治体	○	→	→	→	→
	③阿佐東線DMV導入による観光振興 ・DMV導入に伴うプロモーション 記念入場券、DMVグッズの販売、DMVのうた、ダンス、絵本の作成、 沿線ガイドブックの作成等	牟岐線	自治体 交通事業者 J R 四国	○	→	→	→	→
2. その他利用促進への取組								
◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・7/21～8/31 「夏休みこども1日フリー乗車券」発売 ・10/30 四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン（徳島会場） （交通エコライフキャンペーン） ・1/15～1/16 乗り物に乗ろうよ！公共交通キャンペーン （イオンモール徳島）	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②ノーカーデーの実施	全線区	自治体	○	→	→	→	→
◆補助制度の活用	①通学定期への運賃補助 ・自治体による通学定期への運賃補助（神山町、美波町、海陽町）	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・路線バス、コミュニティバス、デマンド交通利用時の運賃減免等	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	③マイレール意識の醸成 ・県による市町村の鉄道利用促進・利用環境改善に向けた 取組への支援	全線区	自治体	○	→	→	→	→
★割引施策の導入	★通学定期所持者向け特急利用通学割引 ・「定期券de特急『剣山』回数券」販売 4/23～3/31 徳島線穴吹～阿波池田駅間で発売	徳島線	J R 四国 自治体	◎				

【利用促進】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆公共交通の周知	①県民への周知 ・川の時刻表の作成 吉野川水系の河川と鉄道の交差箇所の列車通過時刻をまとめた時刻表を作成	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②出張時等における公共交通利用促進	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→
	③企業内における公共交通利用促進の周知	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→
	④教育機関と連携した公共交通利用促進 ・J R 四国と高校の連絡体制の確立 ・バス乗車教室	全線区	自治体 J R 四国	○	→	→	→	→
◆貨客混載の取組	①列車を活用した貨客混載 ・11/9、10 大歩危、にし阿波の名産品を大歩危駅～高松駅の営業列車で運搬し、高松駅で販売	全線区	J R 四国 自治体	◎	→	→	→	→
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動 ・南小松島駅前駐輪場の美化 利用者への駐輪マナー向上呼び掛け ・駅清掃活動への感謝状贈呈	全線区	自治体 J R 四国	○	→	→	→	→
	②その他活動 ・季節に合わせた飾りつけ (シンビジウム、クリスマスツリー、門松、干支引継ぎ式)	全線区	自治体 J R 四国	○	→	→	→	→

具体的取組【徳島県内での取組】

【その他】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討 ・徳島県生活交通協議会ワーキング部会（県別会議）	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②四国新幹線の早期実現に向けた機運醸成・提言活動 ・四国新幹線整備促進期成会による要望活動等	-	自治体	○	→	→	→	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①次世代地域公共交通ビジョンの推進 ・徳島県生活交通協議会作業部会エリア別ワーキング部会 ・次世代地域公共交通ビジョン推進委員会	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②地域公共交通計画等の策定及び推進 ・策定に向けた動き（徳島県、三好市、阿南市、東みよし町） ・推進の動き（小松島市、つるぎ町）	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③立地適正化計画等の策定及び推進 ・策定に向けた動き（鳴門市）	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	★その他計画（策定及び推進） ・徳島市中心市街地活性化基本計画 ・阿南駅周辺整備事業（阿南駅周辺まちづくりビジョン）	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施 ・2021.9～10 徳島県地域公共交通協議会が公共交通利用に関するアンケート調査を実施	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入 ・実施に向けた検討	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・合同訓練の実施 11/17 阿南駅・阿南警察署合同テロ対応訓練 12/17 徳島駅・徳島運転所・徳島中央警察署合同テロ対応訓練	全線区	JR四国 自治体	○	→	→	→	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力 ※新型コロナウイルス感染症等の影響によりJR四国単独で実施	全線区	JR四国	○	→	→	→	→
	★災害発生時における相互協力に関する協定の締結 ・5/28 土木学会四国支部とJR四国における災害発生時における相互協力に関する協定の締結	全線区	JR四国	○	→	→	→	→

【その他】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	J R 四国	○	→			
	②感染防止対策や新サービス実証への支援 ・公共交通利用回復支援事業 支援対象 徳島ヴォルティス戦公共交通利用促進事業 公共交通機関利用促進事業等 ・「みんなで！とくしま応援割」事業 県内宿泊、旅行商品等費用への助成	全線区	自治体	◎	→			
	★地域のワクチン接種への協力 ・2021.7～8 徳島大学の職域接種において、常三島キャンパス⇄ 医学部大塚講堂のシャトルバスの運行手配	-	徳島大学 J R 四国	◎	→			

2. 香川県内の取組み

～香川県鉄道ネットワークあり方懇談会～

主な取組事例(香川県内)

駅を中心としたまちづくり

◆駅周辺整備

- (1)高松駅ビル(仮称)開発
 - ・商業棟(地上4階)、
 - ・駐車場棟(地上4階地下1階)新築
 - ・4/26 開発概要の発表
 - ・1/25 外観デザインの発表
 - ・3/1 安全祈願祭



交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化

◆運行体系、ダイヤ面での連携

(1)鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形成

- さぬき市コミュニティバスの見直し・再編
 - 実施主体：さぬき市
 - ・市民生活に役立ち、二次交通の役割をしっかりと担えるよう「買物・通院・通学に役立つコミュニティバスへの転換」を目指し再編
 - ・乗継を工夫、学生の運賃を減額、JRとの乗継も考慮
 - ・2021.4～本格運行
- グリーンスローモビリティ実証運行
 - 実施主体：東かがわ市
 - ・「東かがわ市地域公共交通計画」に基づく実証運行
 - ・運行期間 8/23～11/29 引田駅へ乗入れ
 - ・高德線引田駅へ乗入れ(JRとの接続を意識したダイヤ設定)
- グリーンスローモビリティ実証運行
 - 実施主体：琴平町
 - ・有償運行期間 7/1～12/28 琴平駅へ乗入れ



さぬき市 「コミュニティバス」 東かがわ市 「グリーンスローモビリティわくわく号」 琴平町 「コトコト感幸バス」

(2)時刻案内での連携

- バス案内用デジタルサイネージの整備
 - 実施主体：三豊市
 - ・2022.3～ 詫間駅へデジタルサイネージを設置
 - ・コミュニティバスの発車時刻、行先、リアルタイム運行情報、乗り場を案内



駅や路線の活性化、利用環境の充実

◆駅環境整備

(1)駅舎の公的整備や活用

- 丸亀駅内郵便局開局
 - 実施主体：日本郵便四国支社、JR四国
 - 2021年3月 旧丸亀駅前郵便局を100m程度移転し、丸亀駅高架下に開業
 - 日本郵便四国支社とJR四国による連携協定に基づく取組



(2)トイレの整備等

- 讃岐財田駅トイレ整備
 - 実施主体：三豊市
 - ・老朽化のため閉鎖した駅トイレを修繕
 - 9/22～供用開始

(3)多言語案内の整備

- みどりの券売機プラスの整備
 - 実施主体：JR四国、香川県
 - ・2021.10～12
 - 栗林駅、志度駅、三本松駅、琴平駅へ設置



みどりの券売機プラス

観光振興への取組

◆観光列車等による観光振興

(1)「ゆうゆうアンパンマンカー」の運行

- 地域の住民によるおもてなし活動
- 実施主体：JR四国、東かがわ市教育委員会等
- ・10/30 三本松駅停車時、東かがわ市教育委員会と子どもたちがハロウィン仮装でお見送り

主な取組事例(香川県内)

観光振興への取組

◆観光列車等による観光振興

(2)「四国まんなか千年ものがたり」の運行

地域の住民によるおもてなし活動(実施主体:JR四国、地域住民)

- ・5/11 地域の方とアテンダントが塩入駅周辺でのひまわり種まき
- ・7/5~19 地元園児とアテンダントが七夕飾りつけ
- ・7/10~19 地元住民と種まきしたヒマワリが咲き誇る塩入駅に臨時停車等



◆イベント開催時の連携

(1) 地域イベントとの連携

「世界自閉症啓発デー」「発達障害啓発週間」における琴平駅での啓発

実施主体:琴平町、JR四国

- ・4/2~8 琴平駅舎のブルーライトアップ



(2)四国デスティネーションキャンペーンとの連携

- ・四国プレDC (4/1~6/30)
- ・四国DC開催 (10/1~12/31)
- ・10/1 四国DCオープニングセレモニー
- 「四国まんなか千年ものがたり」出発式(琴平駅)
- ・11/30~12/3「四国一周号」を運転
- ・12/25、26 WEST EXPRESS銀河琴平駅乗り入れ



◆その他

(1)自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成

- ・「四国家のお宝」シリーズの展開
- 5/8 善通寺市、10/7~8 丸亀市、
- 11/4~5 観音寺市、11/25~26 さぬき市
- ・「四国家のお宝」キッズシリーズの展開
- 8/7さぬき市「海のめぐみにありがとう」ツアー

(2)多度津工場登録有形文化財見学ツアー

実施主体:JR四国、香川県、多度津町
7/10、11 多度津工場近代化に伴い取り壊される工場内の登録有形文化財7棟を特別公開し、見学ツアーを実施



その他利用促進への取組

◆美化活動

(1) 駅清掃活動

- ・6/2 丸亀駅前花壇の植替え
- ・7/19、12/13 高松駅前花時計や花壇の植替え
- ・11/14 鬼無駅で住民クラブが除草作業
- ・12/21 琴平高校生徒が琴平駅を清掃



11/14 鬼無駅

(2)季節に合わせた催し

- ・こいのぼり、七夕、八朔だんご馬、クリスマス、凧、門松、ひな祭りの飾りつけ



その他取組

◆安全性向上への協力

(1)鉄道施設整備への支援

2017年台風18号により被災した予讃線海岸寺~詫間間の護岸の復旧工事に要する費用への支援(2017~2022年度) 11月5年目の施工完了
香川県の補助活用



海岸寺~詫間駅間

◆新型コロナウイルスへの対応

(1)香川県公共交通利用回復緊急支援事業補助対象事業

- ①みどりの券売機プラス整備(栗林駅、志度駅、三本松駅、琴平駅)
- ②車両定期消毒

(2)感染予防対策啓発動画の放映

高松駅構内モニターで香川県が作成した感染防止啓発動画を放映



具体的取組

対象線区

本四備讃線、予讃線（高松～箕浦）、土讃線（多度津～讃岐財田）、
高德線（高松～讃岐相生）

「2021実施状況」の凡例

◎：2021年度のトピック

（2021年度に新たな取組を実施又は取組が完了）※基本的にJR四国に関連する内容が対象

○：2021年度に実施（◎以外のもの）

⇒：2021年度に検討（未実施）

－：未評価（新型コロナウイルス感染症の影響等により評価が困難）

具体的取組【香川県内での取組】

【利便性向上】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
1. 駅を中心としたまちづくり								
	①駅周辺整備 ・高松駅ビルの開発 ・新県立体育館、サンポート高松B2街区の整備（高松駅） ・徳島文理大学香川キャンパスの移転（高松駅） ・多度津町新庁舎の建設（多度津駅） ・坂出駅前広場活用に関する検討	-	自治体 JR四国	○	→	→	→	→
2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化								
◆運行体系、ダイヤ面での連携	①パターンダイヤの導入 ・2020.3～ 高松駅昼間時間帯発車時刻の統一	全線区	JR四国 自治体	○	→	→	→	→
	②鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形成 ・さぬき市コミュニティバスの見直し・再編 ・三豊市コミュニティバスダイヤ改正 ・琴平町グリーンスローモビリティ「コトコト感幸バス」実証運行 ・東かがわ市グリーンスローモビリティ「わくわく号」実証運行 ・多度津町住民主体移動サービス「移動サービス チョイ来た」導入 ・三木町コミュニティバスの再編	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③時刻案内での連携（利便性が高く分かりやすい情報の提供） ・2022.3 バス案内用デジタルサイネージの整備（詫間駅）	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	◎	→	→	→	→
	④鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・実施に向けた検討	全線区	JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→
	⑤JRダイヤ改正情報提供 ・JRダイヤ改正時における関係者への事前周知（香川県、県内沿線全市町、交通事業者、学校関係者）	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	○	→	→	→	→
◆営業面での連携	①鉄道、バスなど公共交通相互の乗り継ぎの円滑化 ・ICカード等を活用した運賃のシームレス化 実施に向けた検討	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	⇒	→	→	→	→
	②異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・「ことடன்・JRくるり～んきっぷ」販売	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	③Ma a Sの実現 ・高松市スーパーシティ構想への協力	全線区	自治体 交通事業者 JR四国	○	→	→	→	→
	④JRを含めた乗り継ぎのモデルコースの設定 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→

具体的取組【香川県内での取組】

【利便性向上】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆ハード整備	①駅前広場整備 ・ことんでん伏石駅交通結節拠点整備 2021.11 グランドオープン 路線バス、高速バス新規乗り入れ	全線区	自治体 J R 四国	◎	→	→	→	→
	②駅への駐車場・駐輪場整備 ・サイクルピット整備(2021.3~) 自転車組立、解体スペースの整備等・駐輪場の整備	全線区	自治体 J R 四国	○	→	→	→	→
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・高松市レンタサイクル事業でのサイクルポートの設置	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・G T F Sデータの整備及び活用 小豆島町営バス	全線区	交通事業者 自治体	○	→	→	→	→

3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実

◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・丸亀駅内郵便局開局 2021.3 丸亀駅高架下に移転して開局	全線区	自治体 J R 四国	◎	→	→	→	→
	②トイレの整備等 ・讃岐財田駅トイレ整備	全線区	自治体 J R 四国	◎	→	→	→	→
	③多言語案内の整備 ・駅へのデジタルサイネージの整備(列車運行情報等の案内) 2021.4~ 高德線各駅に導入 ・みどりの券売機プラスの整備 (栗林駅、志度駅、三本松駅、琴平駅)	全線区	J R 四国 自治体	◎	→	→	→	→
	④Wi-Fi環境の整備 ・高松駅、坂出駅、宇多津駅、丸亀駅、多度津駅、詫間駅、観音寺駅、善通寺駅、琴平駅、栗林駅、屋島駅、志度駅で整備済み	全線区	J R 四国 自治体	○	→	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・利用者数3,000人/日以上以上の駅で、公共交通移動等円滑化経路を確保できていない多度津駅のバリアフリー化に向けた検討、協議等	全線区	J R 四国 自治体	○	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備(2700系新型特急車両の導入) ・新型特急車両2700系を2020年度までに導入	全線区	J R 四国	○				
	★普通車グリーン席、指定席へのWi-Fi環境の整備 ・マリンライナー車両への無料Wi-Fi環境の整備	本四備讃線	J R 四国	◎	→	→	→	→

具体的取組【香川県内での取組】

【利用促進】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
1. 観光振興への取組								
◆観光列車等による観光振興	①「四国まんなか千年ものがたり」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取組 5/11 地域の方とアテンダントで塩入駅周辺でのひまわり種まき 7/5～19 地元園児とアテンダントが七夕飾りつけ（塩入駅） 7/10～19 ひまわりが咲き誇る塩入駅に臨時停車、又は徐行運転	土讃線	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
	②「瀬戸大橋アンパンマントロッコ」の運行 アンパンマン列車スタンプラリー、 オリジナル缶マグネットプレゼントキャンペーン開催	本四備讃線 予讃線 土讃線	J R四国	○	→	→	→	→
	③「ゆうゆうアンパンマンカー」の運行 10/30 三本松駅停車時に、東かがわ市教育委員会と子どもたちが ハロウィン仮装でお見送りを実施	高德線	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
	④臨時列車・企画列車の運行等 ・サンライズ瀬戸の琴平駅への延長運転	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
◆イベント開催時の連携	①地域イベントとの連携 ・「世界自閉症啓発デー」「発達障害啓発週間」における啓発 琴平駅舎のブルーライトアップ ・高松駅（四代目駅舎）開業20周年記念イベント	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
	②四国デスティネーションキャンペーンとの連携 ・四国プレDC（4/1～6/30） ・四国DC開催（10/1～12/31） オープニングセレモニー、モバイルスタンプラリー、 WEST EXPRESS銀河 琴平駅乗り入れ	全線区	J R四国 自治体	◎	→			
	★令和4年度全国高等学校総合体育大会（四国インターハイ）との 連携 ・カウントダウンボード設置（高松駅、丸亀駅） ・12/16 高松駅で地元高校生がインターハイを街頭PR活動	全線区	J R四国 自治体	○	→			

具体的取組【香川県内での取組】

【利用促進】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ALL SHIKOKU Rail Passの販売 ・KAGAWA Mini Rail&Ferry Passの販売	全線区	J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・「四国家のお宝」シリーズの展開 ・「四国家のお宝」キッズシリーズの展開 ・「地域観光チャレンジ」企画商品の造成 四国の4国立大学の学生の考案	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
	③観光施設と連携した企画商品の造成 ・四国水族館きっぷの販売	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
	④その他取組 ・「香川県・JR四国の連携・協力に関する協定」の締結 ・多度津工場登録有形文化財見学ツアー 7/10、11 多度津工場近代化に伴い取り壊される工場内の登録有形文化財7棟を特別公開 ・高松駅ゴールドポスト設置 10/14～ 東京オリンピックフェンシングの宇山賢選手（高松市出身）の金メダル獲得を称え、高松駅前のポストを金色に変更	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
2. その他利用促進への取組								
◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・公共交通利用促進キャンペーンの実施 12/4四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン 都市イベント	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②モビリティマネジメントの実施 ・親子鉄道教室、乗り方講習会 ※2021年度は実施せず（新型コロナウイルスの影響）	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	—	→	→	→	→
◆補助制度の活用	①高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・高松市、丸亀市によるICOCAカード交付	全線区	自治体	○	→	→	→	→
◆公共交通の周知	①県民への周知	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→
★貨客混載への取り組み	★列車を活用した貨客混載 ・11/9、10 大歩危、にし阿波の名産品を大歩危駅～高松駅の営業列車で運搬し、高松駅で販売	全線区	J R四国 自治体	◎	→	→	→	→

具体的取組【香川県内での取組】

【利用促進】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動 ・地元住民による美化活動 （丸亀駅、高松駅、鬼無駅、琴平駅） ・駅清掃活動への感謝状贈呈 （高松駅、国分駅、丸亀駅、引田駅）	全線区	自治体 JR四国	○	→	→	→	→
	②その他活動 ・地元住民等による飾りつけ等 （こいのぼり、七夕飾り、うちわ、八朔だんご馬、シンビジウム、 イルミネーション、凧、門松、ひな祭り）	全線区	自治体 JR四国	○	→	→	→	→

具体的取組【香川県内での取組】

【その他】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討 ・香川県鉄道ネットワークあり方懇談会	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②四国の新幹線の早期実現に向けた機運醸成・要望活動 ・四国新幹線整備促進期成会による活動 県立高校での講演会、要望活動 ・香川県（香川県JR四国線複線電化・新幹線導入期成同盟会） 四国の新幹線勉強会、四国の新幹線シンポジウム、要望活動	-	自治体	○	→	→	→	→
	③四国の新幹線整備に伴う効果等調査の実施 ・新幹線と四国のまちづくり調査の実施 （四国新幹線整備促進期成会）	-	自治体	○	→	→	→	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①地域公共交通計画等の策定及び推進 ・計画策定に向けた動き（三豊市、坂出市） ・計画の推進等（丸亀市、さぬき市、東かがわ市、高松市、宇多津町、琴平町）	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②立地適正化計画等の策定及び推進 ・計画策定（さぬき市） ・その他会議（高松市中心市街地活性化協議会）	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③観光基本計画等の策定及び推進 ・計画策定（善通寺市）	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	④鉄道利用促進方策効果検証事業の実施 ・実施に向けた検討	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施 ・綾川町地域公共交通計画策定のための駅前調査 等	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入 ・実施に向けた検討	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→

具体的取組【香川県内での取組】

【その他】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・合同訓練の実施 11/18 丸亀駅・丸亀警察署合同不審者対応訓練 12/10 高松運転所・四国運輸局・高松北警察署・高松市消防局合同脱線事故対応訓練 12/16 高松車掌区・高松運転所・香川県鉄道警察隊合同車内不審者対応訓練	全線区	J R 四国 自治体	○	→	→	→	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力 4/7 昭和町駅付近（高松北警察署と合同） 4/8 琴平駅付近 （琴平警察署、琴平交通安全協会、ヤマト運輸と合同）	全線区	J R 四国	○	→	→	→	→
	★災害発生時における相互協力に関する協定の締結 ・5/28 土木学会四国支部とJR四国における災害発生時における相互協力に関する協定の締結	全線区	J R 四国	○	→	→	→	→
	★鉄道施設整備への支援 ・栗林高架橋高欄老朽化対策への支援（国交省、香川県、高松市） 2014～2025年度実施 ・災害復旧への支援（国交省、香川県） 2017年台風18号により被災した護岸の復旧工事費用への支援 2017～2022年度実施	全線区	自治体 J R 四国	◎	→	→	→	→
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	J R 四国	○	→			
	②感染防止対策や「新しい生活様式」への対応への支援 ・公共交通利用回復緊急支援事業 支援対象 ①みどりの券売機プラス整備 （栗林駅、志度駅、三本松駅、琴平駅） ②車両定期消毒 ・「うどん県泊まっかがわ割」事業 ・「新うどん県泊まっかがわ割」事業 県内宿泊、旅行商品費用への助成	全線区	自治体	◎	→			
	★感染予防対策啓発動画の放映 ・高松駅構内モニターでの放映	全線区	自治体 J R 四国	◎	→			

3. 愛媛県内の取組み ～愛媛県鉄道ネットワークあり方検討会～

主な取組事例(愛媛県内)

駅を中心としたまちづくり

◆駅周辺整備

- (1)卯之町「はちのじ」まちづくり整備事業の推進
 実施主体：西予市、JR四国
 4/26卯之町駅前に複合施設「ゆるりあん」開業
 (飲食店、郵便局、ハローワーク等入居)
 11月駅前広場供用
 2月 JRきっぷの委託販売開始
 駅舎建て替え工事施工中



交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化

◆運行体系、ダイヤ面での連携

(1)鉄道と路線バスによる代替輸送の実施

- 大雨によるJR運転見合わせに伴い、
 並行路線バス事業者による代替輸送を実施
 ・予讃線伊予長浜～伊予大洲駅間
 →伊予鉄南予バス



◆その他

(1)レンタサイクルの実施

- ・8/1～南予地域9市町の主要駅周辺や道の駅で
 E-BIKEのレンタサイクルを開始
 (電動アシスト付スポーツバイク)
 ・内子駅、伊予大洲駅、卯之町駅周辺の
 観光案内所等で貸出

駅や路線の活性化、利用環境の充実

◆駅環境整備

(1)駅舎の公的整備や活用

- ・新居浜駅観光物産情報拠点開業
 実施主体：新居浜市、JR四国
 4/1新居浜駅に「ここくる にいはま」
 オープン(新居浜市観光物産協会)
 観光案内、物産情報の提供、
 物産品の展示販売等



観光振興への取組

◆観光列車等による観光振興

(1)「伊予灘ものがたり」運行

- 実施主体：JR四国、地域住民
 ・7/18 運行開始七周年記念イベント開催
 ・7/26 日頃からおもてなしにご協力頂いている
 地元の方を招待した特別貸切列車を運転
 ・10/2～10/31
 乗客に愛媛県産農産物プレゼント
 ・12/3～6 「伊予灘ものがたり南予きずな旅」
 予讃線八幡浜～宇和島駅間、
 予土線宇和島～松丸駅間で特別運行
 (えひめ南予きずな博との連携)
 ・12/27 初代「伊予灘ものがたり」ラストラン
 ・2/1～28 千丈駅待合室で沿線の方が撮影した
 伊予灘ものがたりの写真を展示
 ・3/28 2代目「伊予灘ものがたり」に沿線地域
 の方を招待した試乗会



7/26 沿線地域招待列車



12/3～6 伊予大洲駅

(2)「サイクルトレイン」の運行

- ・「サイクルトレイン愛ある伊予灘号」愛ある伊予灘線にて10月初運行
 ・松山しまなみ号、西条しまなみ号の運行
 ・サイクルトレイン「えひめ・しまなみリンリントレイン」(混乗試験)
 予讃線伊予西条～松山駅間普通列車22本に持ち込み可能
 2022.3.19～2023.2.26の土休日
 ・予土線サイクルトレインの混乗試験の利用列車拡大
 3/19～対象列車を土日祝日全便に拡大



10/10 松山駅



特許番号401028



主な取組事例(愛媛県内)

観光振興への取組

◆観光列車等による観光振興

(3)地域のキャラクター等をイメージした列車の運行

- ・「鬼列車」の運行
- 実施主体：鬼北町、JR四国
- 運行期間：7/4から約2年間
- 運行区間：予土線、予讃線(松山～宇和島駅)
- 鬼北町の「鬼のまちづくり」のシンボル、「鬼王丸」を活かしたデザイン
- 7/4 出発式
- 地元高校生を招待した臨時列車運転



出発式

(4)「第1回予土線Fun Fun祭り」の開催

- ・10/9、10「Yodosen Fun Fun Trains」等のラッピング列車を集結させ予土線沿線を盛り上げるイベントを開催
- ・イベント来場者 宇和島駅 約1,800名



鬼北町有志による太鼓演舞



沿線首長等によるテープカット



◆イベント開催時の連携

(1)沿線でのイベントとの連携

- ・予讃線伊予土居駅～伊予西条駅間 開通100周年記念行事
- 6/19 新居浜駅にて記念式典開催
- 6/19,20 記念列車(鉄道ホビートレイン)特別運行
- 自治体による写真展、駅前マルシェ



その他利用促進への取組

◆列車を活用した貨客混載

(1)特急列車を活用した荷物輸送の実証実験(客貨混載)

- 実施主体：伊予銀行、JR四国、ヤマト運輸
- ・3/25「宇和島産の養殖マグロ」を特急「宇和海」自由席等を使用して荷物輸送する実証実験



◆公共交通の周知

(1)地域住民への周知

- 運輸業の職場紹介
 - ・11/13 運輸業界の現場を見学し若年求職者の理解を深めてもらうツアーを松山車両基地や旅客船ターミナル等で開催
 - ・愛媛県の公共交通人材確保緊急対策事業の一環、高校生や大学生等16名参加
- 愛媛県地域公共交通活性化セミナーの開催
 - ・10/25 交通事業者や市町交通担当者等が、地域公共交通の維持・活性化に向けた先進事例等を学ぶオンラインセミナーを開催



愛媛県内運輸業職場紹介

◆美化活動

(1)季節に合わせた催し

- ・松山駅柑橘装飾
- ・松山駅大型花オブジェ設置
- ・11/25 みかんの収穫祭(八幡浜駅)



11/25 八幡浜駅

その他取組

◆安全性向上への協力

(1)鉄道施設整備への支援

- 経年劣化等によるはく落による第三者被害の恐れがある内子高架橋の高欄の改良工事に要する費用に対する支援(2014年度～2021年度実施)
- 国交省、愛媛県及び予讃線沿線12市町による補助活用

◆新型コロナウイルスへの対応

(1)愛媛県公共交通利用回復緊急支援事業

- 補助対象期間：8/4～12/31
- 車両定期消毒、ラッピング列車や観光列車の広報宣伝、愛媛県内ツアー商品への助成等



具体的取組

対象線区

予讃線（川之江～宇和島）、内子線、予土線（北宇和島～真土）

「2021実施状況」の凡例

◎：2021年度のトピック

（2021年度に新たな取組を実施又は取組が完了）※基本的にJR四国に関連する内容が対象

○：2021年度に実施（◎以外のもの）

⇒：2021年度に検討（未実施）

—：未評価（新型コロナウイルス感染症の影響等により評価が困難）

【利便性向上】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
1. 駅を中心としたまちづくり								
	①駅高架事業等の推進 ・松山駅付近連続立体交差事業の推進 ・松山駅周辺土地区画整理事業の推進	予讃線	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②駅周辺整備 ・卯之町「はちのじ」まちづくり整備事業の推進 複合施設「ゆるりあん」オープン、駅前広場完成、 2/1～ JRきっぷの委託販売開始 ・近永駅周辺賑わい創出プロジェクトの推進 地元高校生によるイベント時のおもてなし 住民参加型のワークショップ	全線区	自治体 J R 四国	○	→	→	→	→
2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化								
◆運行体系、ダイヤ面での連携	①パターンダイヤの導入 ・実施に向けた検討	予讃線	J R 四国	⇒	→	→	→	→
	②他交通モードとのダイヤ調整 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→
	③二次交通（支線）の見直し等 ・実施に向けた検討	全線区	交通事業者 自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→
	④時刻案内での連携 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 JR四国HP（おでかけに便利な鉄道・バス情報） JR四国ポケット時刻表	全線区	J R 四国 交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	⑤鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・沿線のバス事業者と相互の代替輸送契約の締結 予讃線伊予長浜～伊予大洲駅間（伊予鉄南予バス） 予土線宇和島～松丸駅間（宇和島自動車）	全線区	J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	⑥通勤・通学時間に対応したダイヤの改善 ・実施に向けた検討	全線区	J R 四国 交通事業者 自治体	⇒	→	→	→	→
	⑦J Rダイヤ改正情報提供 ・J Rダイヤ改正時における関係者への事前周知 （愛媛県、県内沿線全市町、交通事業者、学校関係者）	全線区	J R 四国 自治体 交通事業者	○	→	→	→	→

具体的取組【愛媛県内での取組】

【利便性向上】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆営業面での連携	①異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・「四国西南周遊レール&バスきっぷ」販売（2022.3廃止） ・「四万十・宇和海フリーきっぷ」販売 ・「松山日帰り路面電車割引きっぷ」販売 ・「豊予海峡横断きっぷ」販売（2022.3廃止）	全線区	J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②Ma a Sの実現 ・南予観光型Ma a S実証実験 2022年度の実施に向けた検討、調整	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→
◆ハード整備	①駅前広場整備 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 J R四国	⇒	→	→	→	→
	②駅への駐車場・駐輪場整備 ・サイクルピット整備（2021.3～） 自転車組立、解体スペースの整備等・駐輪場の整備	全線区	自治体 J R四国	○	→	→	→	→
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・8/1～ 南予地域の主要駅周辺等でE-BIKEのレンタサイクル開始	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	★バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・GTFSデータの整備及び活用 伊予市コミュニティバス、大洲市循環バス オープンデータ公開	全線区	交通事業者 自治体	○	→	→	→	→

3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実

◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・観光案内所の整備 4/1 新居浜駅に観光物産情報拠点「ここくる にいはま」開業	全線区	自治体 J R四国	◎	→	→	→	→
	②トイレの整備等 ・自治体との協議等	全線区	自治体 J R四国	⇒	→	→	→	→
	③多言語案内の整備 ・駅案内サインの多言語化（伊予大洲駅） ・みどりの券売機プラスの整備 （川之江駅、壬生川駅、伊予大洲駅、内子駅、宇和島駅）	全線区	J R四国 自治体	◎	→	→	→	→
	④Wi-Fi環境の整備 ・川之江駅、伊予三島駅、新居浜駅、伊予西条駅、壬生川駅、今治駅、伊予北条駅、松山駅、伊予市駅、伊予大洲駅、八幡浜駅、宇和島駅で整備済み	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・利用者数3,000人/日以上以上の駅では、公共交通移動等円滑化基準に適合した設備を整備済み	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備（8000系、N2000系特急車両） ・トイレの洋式化（N2000系特急車両3両）	全線区	J R四国	○	→	→	→	→

【利用促進】

2021年度取組内容	対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025	
1. 観光振興への取組								
<p>◆観光列車等による観光振興</p>	<p>①「伊予灘ものがたり」の運行 ・地域の方と一体でのおもてなし 「伊予灘ものがたりラストランイヤー」イベントの実施 (沿線地域招待列車、下灘駅夕方の生演奏等) 7/18 運行開始七周年記念イベント開催 10/2～10/31 乗客に愛媛県産農産物プレゼント 12/12 地域住民が伊予長浜駅で乗客に愛媛県無形民俗文化財 「青島の盆踊り」を披露 12/27 初代「伊予灘ものがたり」ラストラン 2/1～28 千丈駅で沿線の方撮影の伊予灘ものがたり写真展示 2代目「伊予灘ものがたり」誕生に向けた準備 2022.4.2運行開始 3/28 2代目「伊予灘ものがたり」沿線地域の方を招待した試乗会</p>	予讃線	JR四国 自治体	◎	→	→	→	→
	<p>②「予土線3兄弟」の運行 ・海洋堂ホビートレインの運行 7/22～ 予讃線に運行区間拡大 ・鉄道ホビートレインの運行 鉄道ホビートレイン内特設ポスト小型記念日付印設置</p>	予土線	JR四国	○	→	→	→	→
	<p>③「サイクルトレイン」の運行 ・サイクルトレインしまなみ号の運行 (4月、10月) ・サイクルトレイン愛ある伊予灘号の運行 (10月、11月) ・自転車の混乗試験の実施 (予讃線) 「えひめ・しまなみリンリントレイン」 2022/3/19～2023/2/26の土休日、普通列車22本に持ち込み可能 ・自転車の混乗試験の実施 (予土線) 2022/3/19～ 対象列車を土日祝日全便に拡大</p>	全線区	JR四国 自治体	◎	→	→	→	→
	<p>④地域のキャラクター等をイメージした列車の運行 ・「鬼列車」の運行 7/4 鬼北町による「鬼のまちづくり」のシンボル、「鬼王丸」等 をデザインしたラッピング車両の運行開始 ・「しまんと開運汽車 すまいるえきちゃん号」の運行 1/29 窪川ポップアートプロジェクトと連携したラッピング列車 の運行開始 1/29～2/20の土日に「しまんと開運街道」日帰りツアー催行</p>	全線区	自治体 JR四国	◎	→	→	→	→
	<p>⑤臨時列車・企画列車の運行等 ※新型コロナウイルス感染症の影響により運行なし</p>	全線区	JR四国 自治体	—	→	→	→	→
	<p>★「予土線Fun Fun祭り」の開催 ・10/9、10 第1回予土線Fun Fun祭り開催 7月に導入した新たなラッピング列車と「予土線三兄弟」を合わせ 「Yodosen Fun Fun Trains」と命名し、ラッピング列車を集結</p>	予土線	JR四国 自治体	◎	→	→	→	→

具体的取組【愛媛県内での取組】

【利用促進】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆イベント開催時の連携	①沿線でのイベントとの連携 ・伊予土居駅～伊予西条駅間開通100周年記念行事での連携 6/19～20 記念式典、記念列車特別運行（鉄道ホビートレイン）、記念入場券、自治体による写真展、駅前マルシェ ・松山中央公園でのイベント開催に合わせた臨時列車の運行 坊っちゃんスタジアムでのプロ野球公式戦等 愛媛県武道館でのイベント、コンサート	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
	②大型キャンペーンとの連携 ・四国プレDC（4/1～6/30） ・四国DC開催（10/1～12/31） オープニングセレモニー、モバイルスタンプラリー ・えひめ南予きずな博との連携 8/1～ 主要駅周辺でE-BIKEのレンタサイクル開始 12/3～6 「伊予灘ものがたり南予きずな旅」 南予地域全域に初めて乗入れし、特別運行	全線区	J R四国 自治体	◎	→			
	③その他取組 ・松山市・JR 四国 観光に関する連携協定 10/6 松山城を貸切でスペシャル野外ディナー提供 10/11 「伊予灘ものがたり～プレミアムダイニング～」 「まつやま農林水産物ブランド」を使用した料理の提供 11/8 「伊予灘ものがたり～プレミアム俳句列車～」 ・令和4年度全国高等学校総合体育大会（四国インターハイ）との連携 カウントダウンボード設置、有人駅へのポスター掲示等の調整	全線区	自治体 J R四国	◎	→	→	→	→
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ALL SHIKOKU Rail Passの販売	全線区	J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・「四国家のお宝」シリーズの展開 ・「四国家のお宝」キッズシリーズの展開 ・「地域観光チャレンジ」企画商品の造成 四国の4国立大学の学生の考案	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
	③観光商品等の造成 ・「内子・大洲町並散策1日パス」の販売	全線区	J R四国	○	→	→	→	→
	④新駅（南伊予駅）関連事業の実施 ・実施に向けた検討	予讃線	自治体 J R四国	⇒	→	→	→	→
	⑤予土線利用促進（愛媛県予土線利用促進対策協議会） ・YODOSENサポーター事業の展開（ファンの拡大） ・第8回予土線川柳コンテストの実施 ・予土線を走る車両のオリジナルカードを配布	予土線	自治体 J R四国	○	→	→	→	→
	★今治駅ゴールドポスト設置 ・11/10～ 東京パラリンピック競泳の山口尚秀選手（今治市在住） の金メダル獲得を称え、今治駅前の郵便ポストを金色に変更	予讃線	自治体 J R四国	○				

具体的取組【愛媛県内での取組】

【利用促進】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
2. その他利用促進への取組								
◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・公共交通利用促進キャンペーンの実施 ・駅前でのマーケット開催 10/31 伊予土居駅前「第3回 土居駅マーケット」開催	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②ノーマイカー通勤デーの実施 ・「愛媛県公共交通利用促進宣言」毎月1回設定	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③通勤利用を促す事業所、住民へのPR ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→
◆補助制度の活用	①通学定期への運賃補助 ・遠距離通学学生への通学定期運賃補助 (大洲市、西予市、内子町、松野町、鬼北町)	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・自主的に免許を返納した高齢者へのJR四国旅行券交付(松前町) ICい〜カード、タクシー券との選択制	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	③遠足等への運賃補助 ・予土線を利用する遠足等の行事に対し運賃補助 (愛媛県予土線利用促進対策協議会)	予土線	自治体	○	→	→	→	→
◆割引施策の導入	①大口割引、家族割引の導入	全線区	JR四国	—	→	→	→	→
◆公共交通の周知	①地域住民への周知 ・公共交通マップの作成(今治市) ・愛媛県地域公共交通活性化セミナーの開催 ・「運輸のお仕事魅力発見バスツアー」の開催 11/13 松山車両基地や旅客船ターミナル等で開催 ・県政広報番組での紹介 12/26 県政広報番組で予土線利用促進の取り組みを紹介	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	◎	→	→	→	→
★貨客混載への取り組み	★列車を活用した貨客混載 ・特急列車を活用した荷物輸送(客貨混載)の実証実験 3/25 宇和島産の養殖マグロを特急宇和海を使用して荷物輸送	予讃線	JR四国	◎	→	→	→	→
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動 ・桜並木斜面草刈り(6/11 伊予平野～千丈駅間)	全線区	自治体 JR四国	○	→	→	→	→
	②その他活動 ・松山駅の柑橘装飾、大型花オブジェの設置 ・八幡浜駅みかんの収穫祭 ・季節に合わせた飾りつけ (こいのぼり、風鈴棚、七夕飾り、門松)	全線区	自治体 JR四国	○	→	→	→	→

具体的取組【愛媛県内での取組】

【その他】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討 ・愛媛県鉄道ネットワークあり方検討会	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②四国の新幹線の早期実現に向けた機運醸成・要望活動 ・四国新幹線整備促進期成会による要望活動 ・愛媛県新幹線導入促進期成同盟会 11/14 オンラインイベント「それいけ！四国新幹線」開催	-	自治体	○	→	→	→	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①地域公共交通計画等の策定及び推進 ・計画の推進 (今治市、西条市、新居浜市、四国中央市、宇和島市) ・策定に向けた動き(八幡浜市)	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②立地適正化計画等の策定及び推進 ・計画の改訂(松山市、宇和島市、八幡浜市、四国中央市)	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	★その他会議の開催 ・松山市中心市街地活性化協議会 ・松山市コンパクトシティ推進協議会	予讃線	自治体	○	→	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入 ・実施に向けた検討	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→

具体的取組【愛媛県内での取組】

【その他】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・合同訓練の実施 4/5 新居浜駅・新居浜警察署合同テロ対応訓練 10/1 新居浜駅・新居浜警察署合同テロ対応訓練 12/7 松山駅・松山東警察署・松山市消防局合同テロ対応訓練 12/16 伊予三島駅・四国中央警察署合同不審者対応訓練	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力 ※新型コロナウイルス感染症等の影響によりJR四国単独で実施	全線区	J R四国	—	→	→	→	→
	★災害発生時における相互協力に関する協定の締結 ・5/28 土木学会四国支部とJR四国における災害発生時における相互協力に関する協定の締結	全線区	J R四国	○	→	→	→	→
	★鉄道施設整備への支援 ・内子高架橋高欄老朽化対策への支援 2014～2021年度実施（国交省、愛媛県、沿線12市町） ・災害復旧への支援（国交省、愛媛県、沿線12市町） 内子線斜面崩壊箇所の復旧工事費用への支援 2020～2021年度実施	全線区	J R四国 自治体	◎				
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	J R四国	○	→			
	②「新しい生活様式」に向けた利用回復、促進への支援 ・公共交通利用回復緊急支援事業費補助金 支援対象 ①車両定期消毒 ②ラッピング列車、観光列車の広報宣伝 ③愛媛県内ツアー商品造成 ・県内宿泊割引キャンペーン事業 「みきゃん割」「こみきゃん割」 「疲れたら、愛媛。新みきゃん割」 県内宿泊費用、旅行商品への助成	全線区	自治体	◎	→			

4. 高知県内の取組み

～高知県鉄道ネットワークあり方懇談会～

主な取組事例(高知県内)

駅を中心としたまちづくり

◆駅周辺整備

(1)須崎市海のまちプロジェクト

- 実施主体：須崎市、高知信用金庫、高知県、JR四国
- 2026年迄に整備予定の図書館複合施設を見据え中心市街地の活性化やコンテンツ制作、仕組み創り等を目指すプロジェクト
- 12/18海のまちのエントランスとなる須崎駅舎をリノベーション



(3)時刻表案内での連携

- アンパンマンミュージアムPR路面電車とアンパンマン列車の連携
- 7/22～とさでん交通が運行する「アンパンマンミュージアムPR路面電車」が新たに高知駅前電停まで乗り入れを開始
- JR四国の特急アンパンマン列車とアンパンマンミュージアムPR路面電車が高知駅で乗継できるように連携



「アンパンマンミュージアムPR路面電車」(水色の車両)とアンパンマン列車(黄色の車両)

◆営業面での連携

(1)MaaSの実現

- 高知プレミアム交通Passの充実
- 実施主体：高知県、JR四国、交通事業者
- 高知県内の鉄道、空港連絡バス、路面電車、路線バス、周遊観光バスが利用可能
- 3日間乗り放題のデジタルフリーパス
- 10/1～ 2日間乗り放題の「高知プレミアム交通Passライト」を発売開始
- EastとWestの2タイプ



交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化

◆運行体系、ダイヤ面での連携

(1)ダイヤ面での連携

- バス路線の再編による駅への接続向上
- 10/1～とさでん交通田井線の一部を嶺北観光自動車に移管し新たに大杉駅前に乗入れ
- 交通結節点での大杉駅での鉄道⇄バス接続の改善
- 3/12ダイヤ改正～大杉駅特急停車本数が2本増加
- 高知県嶺北地域公共交通網形成計画に基づく取組
- 接続駅でのバスダイヤ調整
- 4/25 土佐大正駅、打井川駅⇄海洋堂ホビー館四万十の路線バスを予土線のダイヤに対応してダイヤ調整



大杉駅



(2)鉄道と路線バスによる代替輸送の実施

- 大雨によるJR運転見合わせに伴い、並行路線バス事業者による代替輸送を実施
- 予土線窪川～十川駅間→四万十交通



◆新たな交通モードの導入

(1)自動運転モビリティ実証

- 実施主体：四万十市、JR四国
- 江川崎駅周辺での実証実験に向けた検討
- 2/15 第1回西土佐地域自動運転モビリティ実証実験企画会議開催
- サステナブルな公共交通の構築、予土線の利用促進を目指す

駅や路線の活性化、利用環境の充実

◆駅環境整備

(1)駅舎の公的整備や活用

- 交流拠点の整備
- 実施主体：須崎市、高知県、JR四国
- 安和駅前に地域住民の交流拠点「集落活動センターあわ」を整備
- 11/27 拠点施設完成祝賀会実施



集落活動センターあわ

主な取組事例(高知県内)

観光振興への取組

◆観光列車等による観光振興

(1)「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」の運行

実施主体：JR四国、地域住民
 7/4 運転開始1周年記念式典開催
 7/3 須崎駅19分劇場看板除幕式
 須崎駅での停車時間のおもてなしをPRする
 看板を設置し感謝状を贈呈

・10/8～12/24

土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線特別運行

・9/17～12月「かかしコンテスト」

地元小学生が製作したかかしを沿線に設置し、
 乗客が審査

(2)「サイクルトレイン」の運行(自転車混乗試験)

・予土線普通列車の車内に自転車をそのまま
 持ち込めるサイクルトレインの混乗試験

・3/19～対象列車を土日祝日全便に拡大

(3)臨時列車・企画列車の運行等

地域のイベントと連携した企画列車の運行

・1/29～窪川ポップアートプロジェクトと連携したラッピング列車

「しまんと開運汽車 すまいるえきちゃん号」の運行

・1/29～2/20の土日に「しまんと開運街道」日帰りツアー催行

◆その他

(1)海洋堂ホビー館との連携

海洋堂ウルトラマンフィギュア展と連携した
 「海洋堂ホビートレイン『ウルトラトレイン号』」の運行

実施主体：高知県予土線利用促進対策協議会、JR四国

運行期間：2021/7/22～2022/5/22

・7/22 出発式 海洋堂ウルトラマンフィギュア展」への団体臨時列車運行



須崎駅19分劇場看板除幕式



10/8 高知駅



JR四国×SHETA Design



ウルトラトレイン



©円谷プロ



©円谷プロ



©円谷プロ

(2)映画「竜とそばかすの姫」との連携

実施主体：高知県、いの町、JR四国、交通事業者
 高知県を舞台としたアニメ映画

「竜とそばかすの姫」に伊野駅や列車が登場
 伊野駅駅舎の一部や1番線駅名標を映画をモチーフ
 に特別ラッピング 8/7～2022/3/27



©2021 スタジオ地図 駅名標特別ラッピングデザイン

その他利用促進への取組

◆利用啓発イベントの開催等

(1)公共交通利用促進イベントの開催

・路面電車・路線バス等無料デー
 実施主体：高知市、交通事業者
 ・2021年11月～1月の日曜・祝日と年末年始(計20日間)
 高知市内を運行する路面電車、路線バス、
 デマンド型タクシーを終日運賃無料化
 ・高知市「公共交通事業者応援事業費補助金」により
 運賃相当額等を負担



◆補助制度の活用

(1)高知県内の就職活動に伴う交通費補助

・5/26～県外在住で高知県内で就職活動を行う
 学生等を対象に交通費の一部を補助
 ・高知県での就職を希望する県外在住の学生、
 既卒3年以内の方(※県外出身者も対象)



※出典：高知県ウェブサイト

◆公共交通の周知

(1)地域住民への周知

・高知の公共交通応援キャンペーン
 ・公共交通に関する写真やメッセージ、川柳を募集し、
 応募のあった作品を通じて、厳しい状況にある公共交通を応援
 ・県内テレビ局で啓発CMを放映、新聞広告を掲載
 ・募集期間6/1～8/31



※出典：キャンペーンウェブサイト

◆美化活動

(1)季節に合わせた飾りつけ

・4/1～5月 窪川駅に五月人形を飾りつけ
 ・7/1～7 高知駅に七夕の飾りつけ
 ・8/2～31 高知駅に風鈴の飾りつけ
 ・12/1～25 高知駅にクリスマスツリー飾りつけ
 ・2月～3月 窪川駅に雛人形を飾りつけ

具体的取組

対象線区

土讃線（土佐岩原～窪川）、予土線（西ヶ方～若井）

「2021実施状況」の凡例

◎：2021年度のトピック

（2021年度に新たな取組を実施又は取組が完了）※基本的にJR四国に関連する内容が対象

○：2021年度に実施（◎以外のもの）

⇒：2021年度に検討（未実施）

—：未評価（新型コロナウイルス感染症の影響等により評価が困難）

【利便性向上】

2021年度取組内容	対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
1. 駅を中心としたまちづくり							
①駅を中心としたまちづくりの検討 ・須崎市海のまちプロジェクト 12/18 須崎市立地適正化計画に基づく中心市街地の活性化等を目指し、海のまちのエントランスとなる須崎駅舎をリノベーション	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	◎	→	→	→	→
2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化							
◆運行体系、ダイヤ面での連携							
①パターンダイヤの導入 ・土讃線高知駅～土佐山田駅間導入（2021.3～）	全線区	J R 四国 交通事業者 自治体	◎	→	→	→	→
②ダイヤ面での連携 ・接続駅での時刻調整 4/25 土佐大正駅、打井川駅⇄海洋堂ホビー館四万十の路線バスを予土線ダイヤに対応してダイヤを調整 ・バス路線の再編による駅への接続向上 嶺北地区バス路線再編による交通結節点の大杉駅の接続改善 10/1～ バス路線再編 3/12～大杉駅特急停車本数2本増加 2022/4/1～ 四万十町窪川～大正～十和地域路線バスダイヤの増便により交通結節点の窪川駅の接続改善と強化を目指す	全線区	交通事業者 自治体 J R 四国	◎	→	→	→	→
③時刻、乗継案内での連携 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 JR四国HP（おでかけに便利な鉄道・バス情報） JR四国ポケット時刻表 ・交通事業者間での乗継案内放送の実施 高知駅到着時のJR⇄とさでん交通路面電車 ・アンパンマンミュージアムPR路面電車とアンパンマン列車の連携 7/22 とさでん交通「アンパンマンミュージアムPR路面電車」が高知駅前電停まで乗り入れを開始し、JR四国の特急アンパンマン列車と乗継できるよう連携	全線区	J R 四国 交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
④鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・沿線のバス事業者と相互の代替輸送契約の締結 予土線窪川～十川間（四万十交通） 代替輸送の実施（計9日間）	全線区	J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
⑤J Rダイヤ改正情報提供 ・J Rダイヤ改正時における関係者への事前周知 （高知県、県内沿線全市町村、交通事業者、学校関係者）	全線区	J R 四国 自治体 交通事業者	○	→	→	→	→

具体的取組【高知県内での取組】

【利便性向上】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆営業面での連携	①異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・「四万十・宇和海フリーきっぷ」販売 ・「しまんと・あしずり号セットくろしお往復きっぷ」販売 ・「四国みぎした55フリーきっぷ」販売 ・「徳島・室戸・高知きっぷ」販売（2021.9廃止） ・「四国西南周遊レール&バスきっぷ」販売（2022.3廃止） ・「高知日帰り路面電車割引きっぷ」販売（2022.3廃止）	全線区	J R 四国 交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	②Ma a Sの実現 ・高知プレミアム交通Passの充実 2021.10～ 2日間有効の「高知プレミアム交通Passライト」を追加	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	◎	→	→	→	→
	③トクトクきっぷの域外購入 ・実施に向けた検討	全線区	J R 四国	⇒	→	→	→	→
◆ハード整備	①駅前広場整備 ・整備に向けた検討、協議等	全線区	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→
	②駅への駐車場・駐輪場整備 ・サイクルピット整備（2021.3～） 自転車組立、解体スペースの整備等・駐輪場の整備	全線区	自治体 J R 四国	○	→	→	→	→
	★新たな交通モードの導入 ・自動運転モビリティの実証 江川崎駅周辺での実証実験に向けた検討の開始	予土線	自治体 J R 四国	○	→			
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・実施に向けた検討	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→
	②カーシェアリングとの連携 ・「JR四国レール&カーシェア」の展開	全線区	J R 四国	○	→	→	→	→
	③バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・GTFS-JP（静的バス情報フォーマット）形式で整備 高知県オープンデータウェブサイトで順次オープンデータ公開 県内の民間路線バス及び県西部、東部のコミュニティバスで公開	全線区	交通事業者 自治体	○	→	→	→	→

具体的取組【高知県内での取組】

【利便性向上】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実								
◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・交流拠点の整備 11/27 安和駅前に地域住民の交流拠点「集落活動センターあわ」を整備	全線区	自治体 JR四国	◎	→	→	→	→
	②トイレの整備等 ・自治体との協議等	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→
	③多言語案内の整備 ・みどりの券売機プラスの整備 (土佐山田駅、後免駅、朝倉駅、須崎駅)	全線区	JR四国 自治体	◎	→	→	→	→
	④Wi-Fi環境の整備 ・土佐山田駅、後免駅、高知駅、旭駅、朝倉駅、伊野駅、須崎駅、窪川駅で整備済み	全線区	JR四国 自治体	○	→	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・利用者数3,000人/日以上以上の駅では、公共交通移動等円滑化基準に適合した設備を整備済み	全線区	JR四国 自治体	○	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備（2700系新型特急車両の導入） ・新型特急車両2700系を2020年度までに導入	全線区	JR四国	○				

具体的取組【高知県内での取組】

【利用促進】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
1. 観光振興への取組								
◆観光列車等による観光振興	①「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」の運行 ・地域の方と一体でのおもてなし 「須崎駅19分劇場」の実施 7/4 運行開始1周年記念イベント 9/17～12月 地元小学生が製作したかかしを沿線に設置し、乗客が審査する「かかしコンテスト」を実施	土讃線	J R四国 自治体	◎	→	→	→	→
	②「予土線3兄弟」の運行 ・しまんとロッコの運行 車窓ガイドの実施（NPO四万十ART）11/3～11/28 ・海洋堂ホビートレインの運行 ・鉄道ホビートレインの運行 鉄道ホビートレイン内特設ポスト小型記念日付印設置	予土線	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
	③「サイクルトレイン」の運行 ・自転車の混乗試験の実施（予土線） 3/19～対象列車を土日祝日全便に拡大	全線区	J R四国 自治体	◎	→	→	→	→
	④臨時列車・企画列車の運行等 ・高知県予土線利用促進対策協議会による企画列車の運行 2/11～12 「ウルトラトレイン号で行く！海洋堂ウルトラマンフィギュア展&M78星雲天体観測ツアー」を企画 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ・地域のイベントと連携した企画列車の運行 1/29～窪川ポップアートプロジェクトと連携したラッピング列車 「しまんと開運汽車 すまいるえきちゃん号」の運行 ・観光列車等の土佐くろしお鉄道への乗り入れ 10/8～12/24 「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」が土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線を特別運行	全線区	J R四国 自治体 交通事業者	◎	→	→	→	→
★「予土線Fun Fun祭り」の開催 ・10/9、10 第1回予土線Fun Fun祭り開催 7月に導入した新たなラッピング列車と「予土線三兄弟」を合わせ「Yodosen Fun Fun Trains」と命名し、ラッピング列車を集結	予土線	J R四国 自治体	◎	→	→	→	→	
◆イベント開催時の連携	①四国デスティネーションキャンペーンとの連携 ・四国プレDC（4/1～6/30） ・四国DC開催（10/1～12/31） オープニングセレモニー、モバイルスタンプラリー、 12/21、22 「高知横断特急」を奈半利～宿毛駅間で運転	全線区	J R四国 自治体	◎	→			
	②高知県観光キャンペーンとの連携 ・『観光キャンペーン「リョーマの休日」における高知県・JR四国の連携・協力に関する協定』の締結	全線区	自治体 J R四国	○	→	→	→	→
	③その他取組 ・令和4年度全国高等学校総合体育大会（四国インターハイ）との連携 カウントダウンボード設置、有人駅へのポスター掲示等の調整	全線区	自治体 J R四国	○	→	→	→	→

具体的取組【高知県内での取組】

【利用促進】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆観光情報の発信	①観光案内や周辺マップの充実 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→
	②HPやFacebookによる情報発信 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ALL SHIKOKU Rail Passの販売	全線区	JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・「四国家のお宝」シリーズの展開 ・「地域観光チャレンジ」企画商品の造成 四国の4国立大学の学生の考案	全線区	JR四国 自治体	○	→	→	→	→
	③地元高校生や住民の声による車内放送の実施 ・実施に向けた検討	予土線	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→
	④海洋堂ホビー館との連携 ・海洋堂ホビートレイン「ウルトラトレイン号」導入 7/22「海洋堂ウルトラマンフィギュア展」と連携した新たなラッピング列車導入（2022/5/22運行終了）	予土線	自治体 JR四国	◎	→	→	→	→
	⑤予土線利用促進（高知県予土線利用促進対策協議会） ・予土線をモチーフとしたジオラマや鉄道写真の展示 ・第8回予土線川柳コンテストの実施	予土線	自治体 JR四国	○	→	→	→	→
	★映画「竜とそばかすの姫」との連携 ・高知県を舞台としたアニメ映画「竜とそばかすの姫」公開に合わせて、映画に登場する伊野駅駅舎壁面や駅名標を特別ラッピング とさでん交通路面電車、黒岩観光や県交北部交通の路線バスのラッピング	土讃線	自治体 JR四国 交通事業者	◎				
	★航空事業者との連携 ・11/14 高知空港を発着し、瀬戸内、九州、奄美大島を巡る遊覧飛行 ツアーを開催（JR四国ツアーで商品造成）	—	JR四国 交通事業者	◎	→			

2. その他利用促進への取組

◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・公共交通利用促進キャンペーンの実施 ・日曜・祝日「路面電車・路線バス等」無料デーの実施 2021.11～2022.1の日曜・祝日と年末年始で高知市内を運行する路面電車、路線バス、デマンド型タクシーを終日運賃無料化	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	◎	→	→	→	→
	②ノーマイカーデーの実施 ・こうち520(ゴーニーマル)運動の推進(毎月5日と20日)	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③企業や官公庁でのフレックスタイム等の導入	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→

具体的取組【高知県内での取組】

【利用促進】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆補助制度の活用	①通学定期への運賃補助 ・遠距離通学学生への通学定期運賃補助 (高知市、大豊町、中土佐町、越知町、四万十町)	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・運転免許自主返納者への自治体による支援	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	③団体利用への運賃補助 ・予土線を利用する5名以上の団体に対し運賃半額補助 (高知県予土線利用促進対策協議会)	予土線	自治体	○	→	→	→	→
	★高知県内の就職活動に伴う交通費補助 ・5/26～ 県外在住で高知県内で就職活動を行う学生等を対象に交通費の一部を補助	全線区	自治体	◎				
◆割引施策の導入	①昼間限定の割引回数券、高齢者への割引施策の導入	全線区	J R 四国	—	→	→	→	→
	★通学定期所持者向け特急利用通学割引 ・「定期券de特急『あしずり号』回数券」販売 4/23～3/31 土讃線大間～窪川駅間で発売	土讃線	J R 四国	◎				
◆公共交通の周知	①地域住民への周知 ・高知の公共交通応援キャンペーンの実施 厳しい状況にある公共交通を応援する写真やメッセージ、川柳を募集、県内テレビ局で啓発CMを放映、新聞広告を掲載	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	◎	→	→	→	→
	②公共交通を利用していない方へのPR強化 ・口481号客車展示施設の整備 木造客車(1906年製造)を53年ぶりにJR四国多度津工場から佐川町内に移設、佐川町が展示施設「うえまち駅」を整備	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③出張時における公共交通の利用促進 ・駅への公用車の配置	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→
	④企画きつぱのPR強化	全線区	J R 四国 自治体 交通事業者	⇒	→	→	→	→
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動	全線区	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→
	②その他活動 ・自転車盗難被害防止の呼びかけ(高知駅) ・季節に合わせた飾りつけ (五月人形、七夕飾り、風鈴、クリスマスツリー、雛人形)	全線区	自治体 J R 四国	○	→	→	→	→

具体的取組【高知県内での取組】

【その他】

2021年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022	2023	2024	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討 ・高知県鉄道ネットワークあり方懇談会	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②四国の新幹線の早期実現に向けた機運醸成・要望活動 ・四国新幹線整備促進期成会による要望活動 ・高知県知事による要望活動	-	自治体	○	→	→	→	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①地域公共交通計画等の策定及び推進 ・計画の推進 (南国市、高知市、いの町、佐川町、四万十町、嶺北地域)	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②立地適正化計画等の策定及び推進 ・策定に向けた動き (いの町)	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施 ・6/21～7/15 いの町による伊野駅、波川駅利用状況調査	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入 ・実施に向けた検討	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・合同訓練の実施 6/9 高知駅・高知警察署合同テロ対応訓練 12/6 高知運転所・土佐くろしお鉄道・高知東警察署合同テロ対応訓練 12/13 高知駅・高知警察署合同テロ対応訓練	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	○	→	→	→	→
	②安全PR活動への参加協力 ・ホーム転落事故防止ポスターの掲示 駅ホームでの視覚障害者の転落事故防止のための声掛けを呼び掛けるポスターを高知県内の駅に掲示	全線区	JR四国	○	→	→	→	→
	★災害発生時における相互協力に関する協定の締結 ・5/28 土木学会四国支部とJR四国における災害発生時における相互協力に関する協定の締結	全線区	JR四国	○	→	→	→	→
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	JR四国	○	→			
	②「新しい生活様式」に向けた利用回復、促進への支援 ・「高知観光リカバリーキャンペーン」の実施 高知県内宿泊を伴う旅行のうち交通費用に対して助成金を交付 ・「高知観光トク割キャンペーン」の実施 県内宿泊費用、旅行商品への助成	全線区	自治体	◎	→			